

**2021年9月期 決算説明会資料
(第2四半期)**

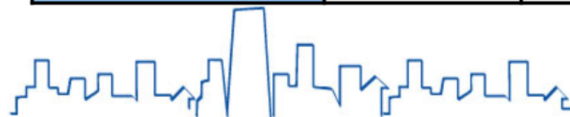
 **OKUMURA CORPORATION**

2021年11月15日開催

連結決算の概要

(単位：百万円)

	2020/9期	2021/9期		
	実績	予想 (8月公表値)	実績	対前年同期 増減率
売上高	101,273	114,600	112,310	10.9%
営業利益	2,716	5,500	6,714	147.1%
経常利益	3,717	6,000	7,448	100.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,689	4,500	5,613	108.7%



 OKUMURA CORPORATION

(前年同期比)

- 売上高は、建築事業の売上高の増加等により増収
- 各利益は、売上高の増加に加え、売上総利益率が改善したこと等により大幅な増益
- 新型コロナウイルス感染症の影響は軽微
- 連結での開示を開始した2005/9期以降、売上高は過去最高、営業利益・経常利益は3番目、親会社株主に帰属する四半期純利益は4番目の数値

(業績予想比)

- 土木・建築事業共に売上高は想定を下回ったものの、売上総利益率の改善により、各利益とも業績予想を上回る
- 売上高：2,289百万円(2.0%)減少
- 売上総利益：1,087百万円(7.4%)増加
- 営業利益：1,214百万円(22.1%)増加
- 経常利益：1,448百万円(24.1%)増加
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：1,113百万円(24.7%)増加

連結B/S

(単位：百万円)

	2021/3期末	2021/9期末	増 減		2021/3期末	2021/9期末	増 減
流 動 資 産	187,095	186,882	▲213	流 動 負 債	124,181	120,674	▲3,507
現金預金	21,613	40,752	19,139	支払手形・ 工事未払金等	47,038	43,645	▲3,393
受取手形・ 完成工事利収入金等	143,421	109,298	▲34,123	固 定 負 債	36,859	39,514	2,655
有価証券	122	22,123	22,000	ノンリコース 借入金	16,228	19,079	2,851
				負 債 合 計	161,041	160,189	▲852
固 定 資 産	141,910	142,630	720	株 主 資 本	136,902	138,681	1,778
有形固定資産	67,814	69,790	1,975	利益剰余金	95,460	97,240	1,780
無形固定資産	1,160	1,133	▲26	その他の 包括利益累計額	32,234	31,245	▲989
投資その他の資産	72,934	71,706	▲1,228	その他有価証券 評価差額金	30,957	29,408	▲1,549
投資有価証券	67,342	64,766	▲2,575	非支配株主持分	▲1,173	▲602	571
				純 資 産 合 計	167,963	169,323	1,360
資 産 合 計	329,005	329,513	507	負債純資産合計	329,005	329,513	507



(前期末比)

・ 資産の部

- 「現金預金」「有価証券」の増加、「受取手形・完成工事未収入金等」の減少
現金預金と有価証券(主に譲渡性預金)を合わせた手持資金が、売上債権の回収により増加
- 「有形固定資産」の増加
連結子会社である石狩バイオエナジーの建設仮勘定の増加等により増加
- 「投資有価証券」の減少
上場株式6銘柄の売却や保有株式の含み益の減少等

・ 負債の部

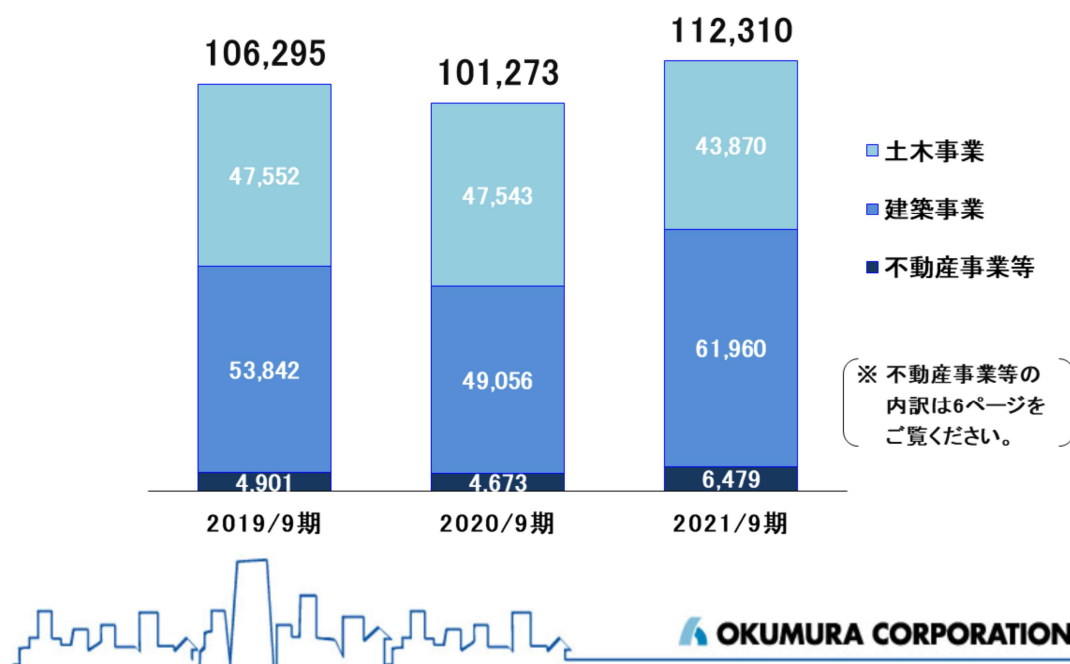
- 「支払手形・工事未払金等」の仕入債務の減少
- 「ノンリコース借入金」の増加
石狩バイオエナジーの発電所の建設進捗に伴うプロジェクトファイナンスによる借入金の増加

・ 純資産の部

- 投資有価証券の含み益減少による「その他有価証券評価差額金」の減少
- 自己資本比率は、0.2ポイントアップの51.6%

連結P/L(売上高)

(単位：百万円)



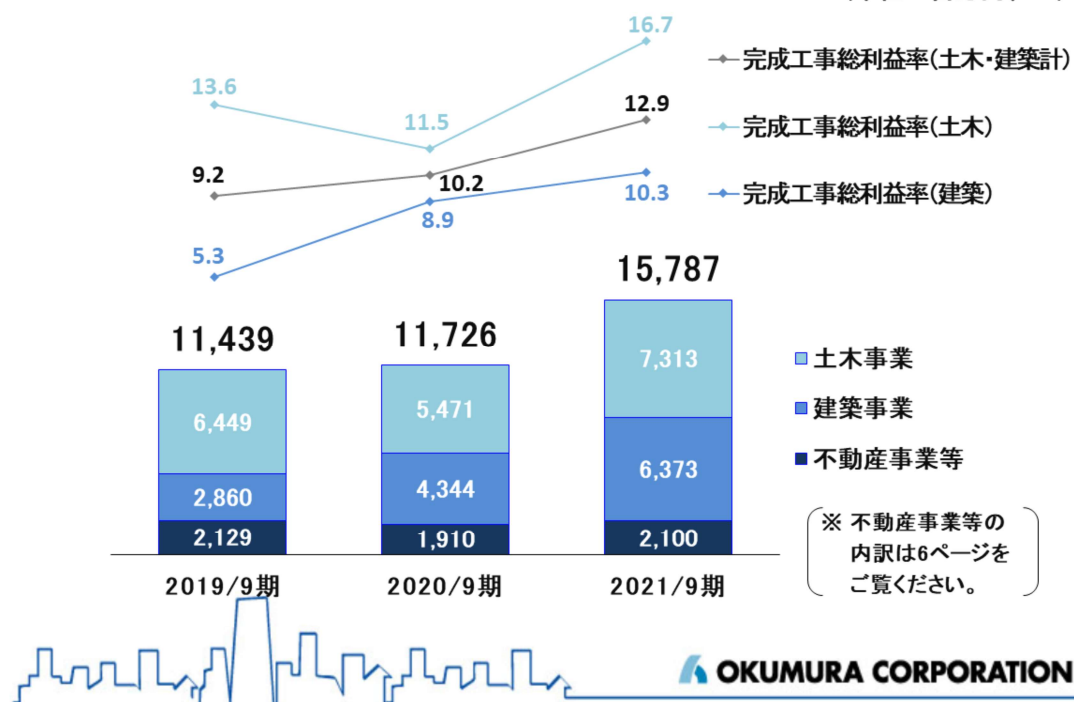
- 建築は、前年同期は着工後間もない手持工事が複数あったことから、施工高が伸びず売上高が減少、当期は順調に進捗し売上高が増加

(前年同期比)

- 売上高合計：11,037百万円(10.9%)増加
- 土木・建築合計：9,231百万円(9.6%)増加
- 土木：3,673百万円(7.7%)減少
- 建築：12,904百万円(26.3%)増加

連結P/L(売上総利益)

(単位：百万円、%)



(前年同期比)

- 売上総利益合計：4,061百万円増加(11.6%→14.1%、2.5ポイントアップ)
- 土木・建築合計：3,871百万円増加(2.7ポイントアップ)
- 土木：1,842百万円増加(5.2ポイントアップ)
減収となったものの、高採算の手持工事を中心に改善が進んだこと等により売上総利益が増加
- 建築：2,029百万円増加(1.4ポイントアップ)
増収に加え、竣工工事や竣工間際の工事の改善等により売上総利益が増加

(前期比)

- 工事損失引当金
- 土木 ⇒ 143百万円減少(590百万円 ⇒ 446百万円)
 - 工事完成によるもの ▲96百万円
 - 損失見込額の減少によるもの ▲46百万円
- 建築 ⇒ 26百万円減少(273百万円 ⇒ 246百万円)
 - 工事完成によるもの ▲11百万円
 - 損失見込額の減少によるもの ▲14百万円

不動産事業等の内訳

(単位：百万円)

	2019/9期		2020/9期		2021/9期	
	実績		実績		実績	
売上高	4,901	100%	4,673	100%	6,479	100%
不動産事業	2,404		2,316		2,519	
販売	310		209		411	
賃貸他	2,093		2,106		2,108	
その他	2,496		2,356		3,959	
売上総利益	2,129	43.4%	1,910	40.9%	2,100	32.4%
不動産事業	1,682	70.0%	1,654	71.4%	1,733	68.8%
販売	74	23.9%	46	22.0%	120	29.3%
賃貸他	1,607	76.8%	1,608	76.4%	1,613	76.5%
その他	447	17.9%	255	10.8%	366	9.3%



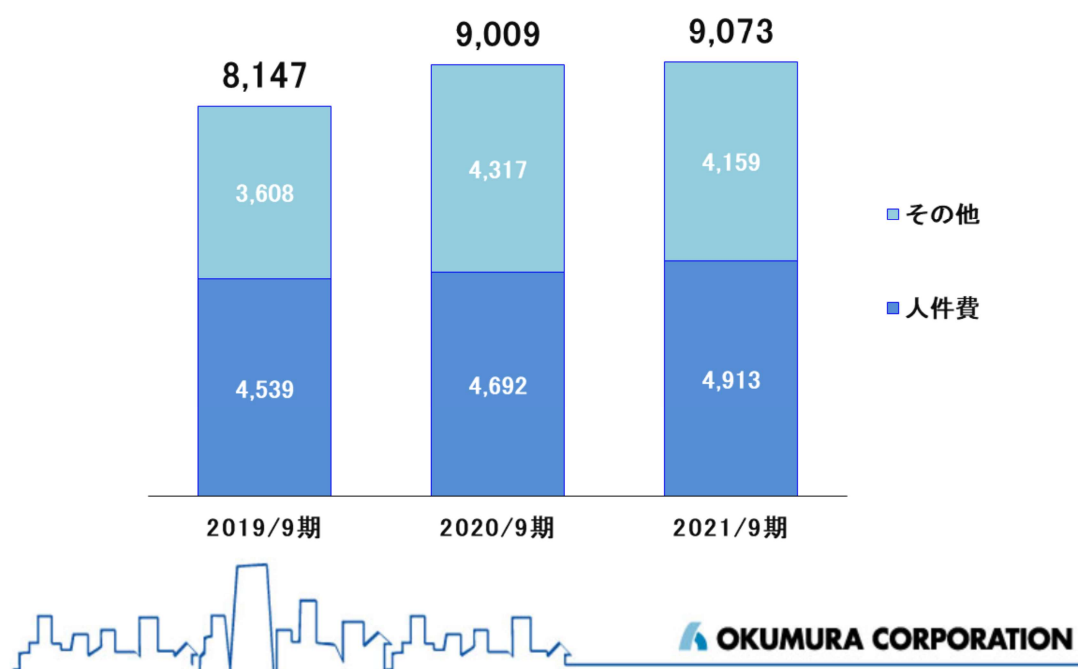
 OKUMURA CORPORATION

(前年同期比)

- 売上高は1,805百万円の増収
- 売上総利益は190百万円の増益
- その他は、奥村組のコンサル事業等と連結子会社である奥村機械製作の建設資機材等の製造及び販売事業

連結P/L(一般管理費)

(単位：百万円)



(前年同期比)

- 一般管理費の総額は、63百万円増加
- 人件費は、生産性の向上を図るため業務改革推進プロジェクトチームを新設したこと等により221百万円増加
- その他は、連結子会社である石狩バイオエナジーの経費の減少等により157百万円減少

連結P/L(営業外収支)

(単位：百万円)

	2020/9期	2021/9期	
	実績	実績	増減
営業外収益	1,175	938	▲236
受取利息配当金	728	651	▲77
投資事業組合運用益	249	2	▲247
営業外費用	175	204	29
支払利息	142	186	43
営業外収支	1,000	734	▲266



 OKUMURA CORPORATION

(前年同期比)

- 営業外収益は、投資事業組合運用益（※）の減少等により減少
- 営業外費用は、連結子会社である石狩バイオエナジーのプロジェクトファイナンスに係る支払利息が増加

(※)

情報収集のため出資している投資事業有限責任組合の上期利益のうち当社持分

連結P/L(特別損益・法人税等)

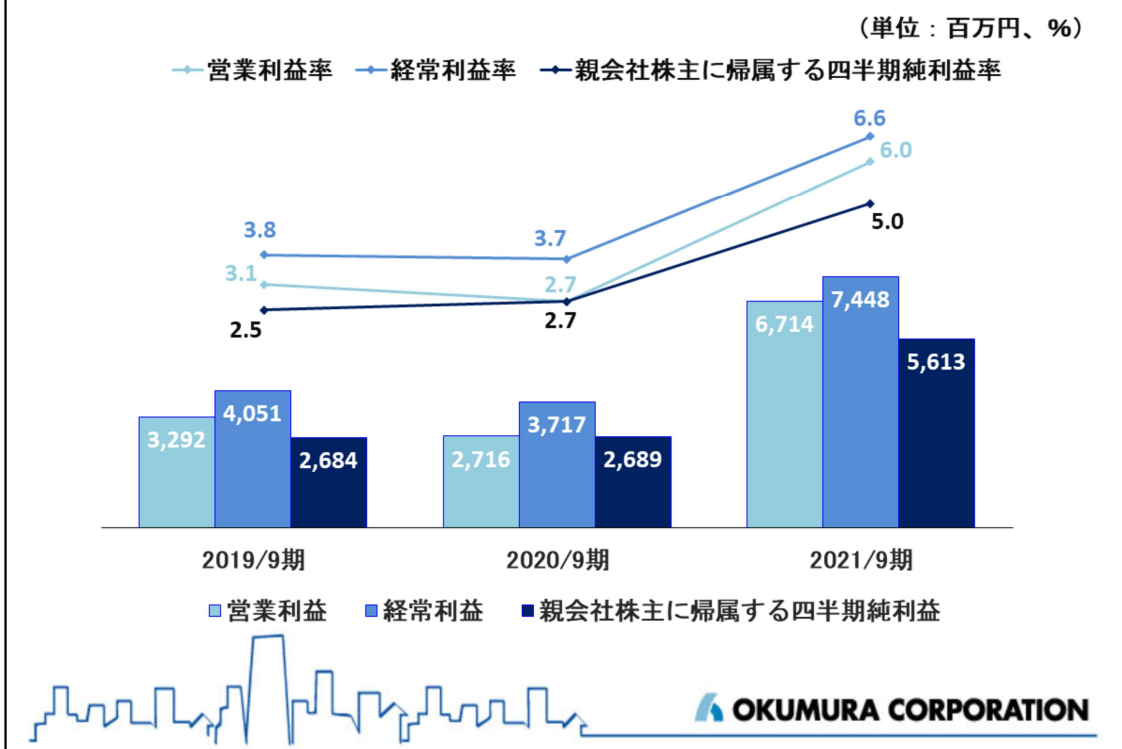
(単位：百万円)

	2020/9期	2021/9期	
	実績	実績	増減
特別利益	0	550	550
投資有価証券売却益	－	550	550
特別損失	47	8	▲38
投資有価証券評価損	24	6	▲18
固定資産除却損	22	2	▲19
特別損益	▲47	541	589
法人税、住民税及び事業税	990	2,083	1,092
法人税等調整額	493	621	128
法人税等合計	1,484	2,704	1,220

(前年同期比)

- 特別利益は、上場株式6銘柄の売却により投資有価証券売却益を計上
- 特別損失は、投資有価証券評価損の減少等により減少

利益の推移(連結)



- 2021/9期の営業利益と経常利益は、連結での開示を開始した2005/9期以降で2017/9期、2018/9期に次ぐ3番目に高い水準

(前年同期比)

- 営業利益：3,997百万円(147.1%)増加
- 経常利益：3,731百万円(100.4%)増加
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：2,923百万円(108.7%)増加

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2019/9期	2020/9期	2021/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業キャッシュ・フロー	▲432	▲10,918	44,505	55,423
投資キャッシュ・フロー	▲5,720	▲5,848	▲28,405	▲22,556
財務キャッシュ・フロー	▲9,467	681	▲902	▲1,583
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲3	13	58	45
増減額	▲15,623	▲16,071	15,256	31,328
現金及び現金同等物の期首残高	49,833	27,258	20,129	▲7,128
現金及び現金同等物の 四半期末残高	34,210	11,186	35,386	24,200



 OKUMURA CORPORATION

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権の減少等により、44,505百万円の増加
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金(預入期間が3ヶ月を超えるもの)の預け入れ等により、28,405百万円の減少
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、902百万円の減少

連結業績予想

(単位：百万円)

	2021/3期		2022/3期			
	実績		前回予想 (5月公表値)	今回予想		対前期 増減
売上高	220,712	100%	231,000	242,000	100%	21,287
建設事業	209,805		218,000	229,000		19,194
土木	104,698		92,000	94,000		▲10,698
建築	105,106		126,000	135,000		29,893
不動産事業等	10,907		13,000	13,000		2,092
売上総利益	31,479	14.3%	29,000	30,600	12.6%	▲879
建設事業	27,075	12.9%	25,000	26,600	11.6%	▲475
土木	17,059	16.3%	14,000	15,500	16.5%	▲1,559
建築	10,016	9.5%	11,000	11,100	8.2%	1,083
不動産事業等	4,404	40.4%	4,000	4,000	30.8%	▲404
一般管理費	18,599	8.5%	18,700	18,800	7.7%	200
営業利益	12,880	5.8%	10,300	11,800	4.9%	▲1,080

2022/3期の業績予想については、第2四半期までの状況を踏まえて修正

(前回予想比)

- 売上高：11,000百万円(4.8%)増加
- 売上総利益：1,600百万円(5.5%)増加
- 営業利益：1,500百万円(14.6%)増加
- 土木：売上高は2,000百万円(2.2%)増加、
売上総利益は1,500百万円増加(1.3ポイントアップ)
高採算の手持工事を中心に改善が進んでいること等により増益の見込み
- 建築：売上高は9,000百万円(7.1%)増加、
売上総利益は100百万円増加(0.5ポイントダウン)
下期は売上高は増加を見込んでいるものの、受注時採算の低下や高採算工事の減少等により、売上総利益は100百万円の増加に留まる見込み

連結業績予想

(単位：百万円)

	2021/3期		2022/3期			
	実 績		前回予想 (5月公表値)	今回予想		対前期 増減
営業外収益	2,313	1.1%	1,300	1,400	0.6%	▲913
営業外費用	414	0.2%	400	400	0.2%	▲14
経 常 利 益	14,779	6.7%	11,200	12,800	5.3%	▲1,979
特 別 損 益	120	0.1%	2,000	2,000	0.8%	1,879
税金等調整前 当期純利益	14,899	6.8%	13,200	14,800	6.1%	▲99
法 人 税 等	5,251	2.4%	4,600	5,100	2.1%	▲151
当期純利益	9,648	4.4%	8,600	9,700	4.0%	51
非支配株主に帰属する 当期純利益	▲637	▲0.3%	▲600	▲500	▲0.2%	137
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,285	4.7%	9,200	10,200	4.2%	▲85
R O E	6.3%		5%半ば程度	6.0%程度		

(前回予想比)

- 経常利益：1,600百万円(14.3%)増加
- 親会社株主に帰属する当期純利益：1,000百万円(10.9%)増加

配当の状況(1株当たり配当額)

	2021/3期	2022/3期	
	実績	前回予想 (8月公表値)	今回予想
中間配当	37円	65円	※ 65円
期末配当	103円	60円	78円
合計	140円	125円	143円

※2022/3期の中間配当については、2021年11月11日開催の取締役会において、1株当たり65円を支払うことを決議しています。

◇当社の株主還元政策

総還元性向（連結）50%以上

- ・配当性向（連結）30%以上 ※安定配当1株当たり45円を下限とする。
- ・自己株式の取得



 OKUMURA CORPORATION

- 中間配当は前回予想と同額の65円
- 年間配当は前回予想125円から18円増配となる143円を予定
- 年間配当は資金需要等を勘案し、個別配当性向50%相当額としている

2021年11月11日開催の取締役会において自己株式100万株の取得について決議しており、年間配当予想額には、当該自己株式取得の影響を考慮しています。

なお、取得する自己株式は取得終了次第すべて消却する予定です。
(詳細は、同日開示しました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。)
- 年間配当予想額1株当たり143円は、通期業績予想に対する連結配当性向52%
上記自己株式取得と合わせた連結総還元性向（※）は82%となる見込み

(※)

自己株式の取得価額は30億円と仮定

(株価を1株当たり3,000円、当期中に100万株の取得が完了すると仮定)

参考：受注高実績(個別)

(単位：百万円)

	2020/9期	2021/9期	
	実績	実績	対前年同期 増減率
土 木	24,373	42,982	76.4%
官公庁	14,632	31,231	113.4%
民 間	9,740	11,751	20.6%
建 築	24,901	60,304	142.2%
官公庁	5,406	3,024	▲44.1%
民 間	19,494	57,280	193.8%
合 計	49,274	103,287	109.6%



 **OKUMURA CORPORATION**

(前年同期比)

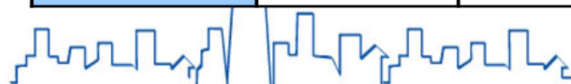
前期末に内定していた大型工事を契約したこと等により、建築事業の受注高は大幅に増加

- 土木：18,609百万円（76.4%）増加
- 建築：35,403百万円（142.2%）増加
- 合計：54,012百万円（109.6%）増加

参考：受注高予想(個別)

(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期		
	実績	前回予想 (8月公表値)	今回予想	対前期 増減率
土 木	128,230	90,000	90,000	▲29.8%
官公庁	94,105	65,000	65,000	▲30.9%
民間	34,125	25,000	25,000	▲26.7%
建 築	93,993	140,000	140,000	48.9%
官公庁	32,708	30,000	30,000	▲8.3%
民間	61,284	110,000	110,000	79.5%
合 計	222,224	230,000	230,000	3.5%



 **OKUMURA CORPORATION**

(前回予想比)

前回予想を据え置き

(通期の受注高予想に対する第2四半期までの進捗率)

➤ 土木：47.8%

➤ 建築：43.1%

➤ 合計：44.9%



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。